

# 光村図書 平成 24 年度版中学校 拡大教科書の特徴

## 【国語】

### 1. 分冊の工夫

- ・学習の区切り，携行性を考慮し，各学年とも本編部分（3冊），資料部分（1冊），漢字表（1冊）の計5分冊にしました。

### 2. 文字を見やすく

- ・ **本文**：国語科という教科の特徴に鑑み，画数に配慮して特別に作成した光村ゴシック体を用いました。
- ・ **新出漢字**：漢字提出部分は，字形を正確に捉えるため，教科書体を用いました。

### 3. 色・図版に対する配慮

- ・ **色**：原本教科書と同じく，濃度が高いものを用いました。また，見やすさ，読みやすさに配慮し，一部に濃淡の調整や，色の変更を施しました。
- ・ **図版**：十分に拡大し，図上の文字は白縁を付けるなど配慮しました。また，図版や写真などのキャプションは，図の前に入れる配慮をしました。（右図参照）

シシュマレフ村／グレイシャーベイ



「国語 3 ③ 195-2」

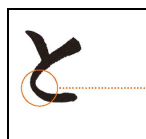
## 【書写】

### 1. 紙面構成の工夫

- ・原本教科書で横書きと縦書きに分けて示している場合も，拡大教科書では混在をおさえ，縦書きのみの構成としました。
- ・原本教科書で二段組みとなっているところを一段組みにして，大きく見やすい紙面にしました。

### 2. 文字を見やすく

- ・使用フォントは，ゴシック体に統一し，白抜き文字は墨文字に改めました。
- ・引き出し線は，見やすい実線にしました。



### 3. とりわけ書き文字を見やすく

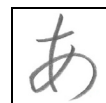
- ・書き文字はできるだけ拡大して示しました。
- ・なぞり書きでは，濃度を濃くし，書き文字を，より見えやすくしました。

（原本教科書：p14）

（拡大教科書：14-2・15-1）



（原本教科書:p14）



（拡大教科書:14-3・15-4）

## 【美術】

### 1. 図版を見やすく

- ・ **作品図版**：紙面の許す限り、大きく掲載できるように配慮しました。
- ・ **両観音ページ**：原本教科書で両観音としている箇所は、拡大教科書でも同じく両観音になるように調整しました。
- ・ **白い地色の作品**：紙面との境目がはっきりするよう、作品に輪郭線を入れました。(右図参照)



「美術 1 44-2」

### 2. 読みやすさへの配慮

- ・ ルビが必要な漢字について、原本教科書では見開き初出にルビをふっていますが、拡大教科書では、その見開き初出でルビをふり直しました。

### 3. 文字や数字を見やすく

- ・ **影付きの文字**：影を取り、通常の文字として示しました。
- ・ **マーク**：弱視の生徒の学習に配慮し、一部色を変えて示しました。
- ・ **プロセスを示す図版**：左上にある数字は、黒地と図版との間に余白をとっています。(右図参照)



「美術 1 44-2」

## 【英語】

### 1. 分冊の工夫

- ・ 各学年とも3分冊とし、原本教科書の資料ページは常に参照しやすいよう、3冊目にまとめました。

### 2. 文字や線を見やすく

- ・ 色文字や白抜き文字を墨文字にしました。また、地色を取って文字を見やすくしました。
- ・ 問題文の下線や基本文の枠囲み、新出単語欄で用いられている仕切り線や発音のポイントの青線など、全ての線を太く示しました。

### 3. 色を明確に

- ・ Unit カラーや色文字の色味を調整し、よりはっきりと見えるようにしました。
- ・ 「Language Focus」では、主語や動詞などの囲みを、色だけでなく形でも区別するとともに、より見やすい色を用いるようにしました。

### 4. 参照箇所を分かりやすく

- ・ 参照ページを示している箇所では、ページ数を四角で囲んで目立たせるとともに、必要に応じて、拡大教科書のページの枝番まで示しました。
- ・ 「Word List」では、全て本文ページの枝番まで示しました。